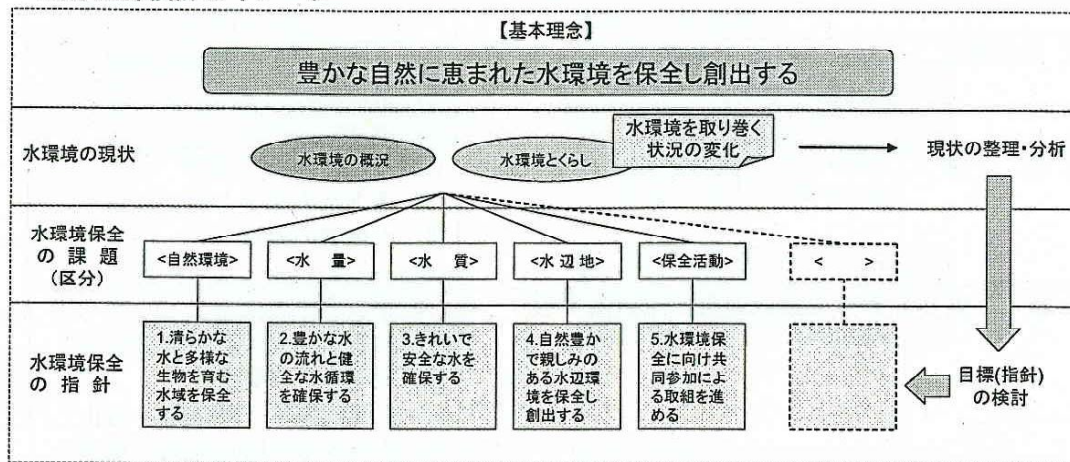


5. 新潟県がめざす水環境 (今後の新潟県の水環境保全のあり方について)
 今後の取組に向け、方針の基本理念を達成するため、目標・指針について検討を行い、方針をとりまとめる。

改訂方針検討のイメージ



【水環境保全の目標】

自然環境	上流域の自然環境を保護・保全するとともに、森林の持つ水源かん養機能確保するなど、清流とそれを育む水域を保全する。
水量	河川の水域ごとに適正な水量の確保・回復を図るとともに、循環利用を推進する。また、地下水の適正利用とかん養を促進し、健全な水循環の確保を図る。
水質	水質の保全は、良好な水環境を形成する上で不可欠の要素であり、水環境への負荷を低減するとともに、汚濁の未然防止を図り、きれいで安全な水を確保する。 ?
水辺地	地域の特性に応じた多様な生き物が生息・育成する水環境を保全するとともに、人と水環境のふれあいの場を保全し、創出する。
保全活動	県民が水環境とふれあうことなどにより、水と暮らしの関わりを理解し、県民・事業者・行政が連携・協力して、水環境保全に取り組んでいく。

【今後の予定】

次回以降の検討事項は以下のとおり。

1. 水環境保全のための取組

(1) 新潟県が目指す水環境に関する施策や取組

	水環境保全の指針	施策の体系
〈自然環境〉	清らかな水と多様な生物を育む水域を保全する。	(1) 上流域の自然環境の保全 (2) 清流域の保全 (3) …
〈水 量〉	豊かな水の流れと健全な水環境を確保する。	(1) 河川の流量の確保 (2) 地下水の保全と適正利用 (3) 水循環の確保 (4) …
〈水 質〉	安全できれいな水を確保する。	(1) 水道水源の保全 (2) 水環境への汚濁負荷の低減 (3) 地下水の水質保全 (4) 化学物質による汚染の防止 (5) 汚染の未然防止対策の推進 (6) 調査・研究の推進 (7) …
〈水辺地〉	自然豊かで親しみのある水辺環境を保全し創出する	(1) 多様な生物の生息・生育環境の保全と回復 (2) 水辺環境の保全と創造 (3) …
〈保全活動〉	水環境保全に向け共同参加による取組を進める	(1) 人と水環境のふれあいの促進 (2) 環境教育・環境学習の充実 (3) 保全活動への支援 (4) 共同参加による取組の促進 (5) …

- 異常水質事故の未然防止対策の推進
- 地域における名水等（湧水・清流等）の保全活動の推進

(2) 水環境保全行動指針

(3) 方針の推進のために

(4) 方針のマネジメントサイクルの確立

2. 地域別方針の策定

河川の流域等を参考に地域別方針を策定する。

<参考>

「新潟県水環境保全基本方針」構成案

H12

H25

